

平成 30 年 3 月 30 日
仙台管区気象台

さくら（そめいよしの）開花

本日（3月30日）仙台でさくら（そめいよしの）の開花を観測しました。
これは観測開始から2番目に早い記録です。

平年より 12日 早く（平年は、4月11日）
昨年より 8日 早い（昨年は、4月7日）観測です。

仙台管区気象台では、1953年（昭和28年）から「そめいよしの」の開花の観測を行っており、これまでの一番早い記録、一番遅い記録は以下の通りです。

一番早い記録（最早）：2002年（平成14年） 3月29日
一番遅い記録（最晩）：1984年（昭和59年） 4月28日

（参考）

< さくら開花の観測方法 >

気象台の構内に植えられた生物季節観測用標本木を対象に、目視により開花を観測します。観測は「日」を単位として行い、標本木に5～6輪以上の花が咲いた状態を開花とします。

問合せ先：気象防災部観測課 担当：野村
電話 022-297-8106、FAX 022-297-8260